

犬の飼い主のみなさまへ
愛犬との
よりよい生活のために



終生飼養は、飼い主の責務です。

動物が、その命を終えるまで
きちんと飼うことは
動物に対する、飼い主の責任です。
命を軽んじることなく、人にも動物にも
優しい社会を実現しましょう。

大阪府動物愛護管理センター

大阪府の相談窓口

動物愛護管理センター	羽曳野市尺度53番地の4	072-958-8212
	富田林市、河内長野市、松原市、柏原市、羽曳野市、藤井寺市 大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤阪村	
箕面支所	箕面市船場西1-11-35	072-727-5223
	池田市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町	
四條畷支所	四條畷市江瀬美町1-16	072-862-2170
	守口市、門真市、大東市、四條畷市、交野市	
泉佐野支所	泉佐野市上瓦屋583-1	072-464-9777
	岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、和泉市、高石市、 泉南市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町	

- 政令市・中核市における犬の飼い方などに関するご相談は各市の窓口へ →
- 飼い犬登録に関することはお住いの市町村へお問い合わせください。



飼い犬が人を咬んだとき

飼い犬が人を咬んでしまったときは、飼い主は直ちに府の窓口へその旨を届け出なければなりません。



犬がいなくなったとき

戻ってくるのをただ待つのではなく、すぐに府または政令中核市の相談窓口と最寄りの警察署に届け出て、自ら探してください。



複数頭飼育するとき

むやみに繁殖しないよう不妊去勢手術や分離飼育など対策をしてください。犬と猫を合わせて10頭以上飼う場合は、府の窓口へ届出が必要です。



全ての人は、「命あるもの」である動物を殺傷したり、苦しめないようにするだけでなく、人と動物が共生できるように、動物の習性をよく知り、適正に取り扱うようにしなければなりません。愛護動物を虐待したり遺棄する(捨てる)ことは犯罪です。

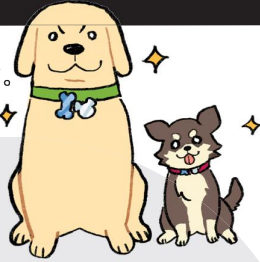
府内で動物虐待を疑う事案を見かけたら！
大阪府動物虐待通報共通ダイヤル
#7122 (悩んだらわんにやんにやん)



飼い犬登録と狂犬病予防注射

犬の飼い主には、法律により次のことが義務付けられています。

- 現在居住している市区町村に**飼い犬の登録**をすること
 - 飼い犬に年1回の**狂犬病予防注射**を受けさせること
 - 犬の**鑑札**と**注射済票**を飼い犬に装着すること
- 遵守していない場合、20万円以下の罰金の対象となります。



■ 狂犬病予防注射が重要な理由

狂犬病は、感染し発症すると致死率100%である動物と人の共通感染症です。現在日本での発生はありませんが、アジア地域等、狂犬病の流行国では犬が主なまん延源となっています。万が一国内に病原体が侵入した場合に備え、飼い犬に狂犬病の予防注射を接種しておくことで、犬でのまん延が予防され、人への被害を防ぐことができるのです。

一部の市町村を除き、マイクロチップを犬に装着し、飼い主情報を登録することで飼い犬登録に代えることができます。



環境省
犬と猫のマイクロチップ情報登録



飼い主の氏名や住所に変更があったとき、犬が死亡したときも届出や登録している情報の変更が必要です。

放し飼いは禁止

犬は係留するよう府の条例で定められています。外へ出すときは必ずリード(引き綱)を着けなければなりません。

門票の掲示

住居の出入口等人の見やすい箇所に犬を飼っていることがわかるよう表示してください。犬シールのほか、文字やイラストでも構いません。



過ごしやすい環境を

近年の気候変動などを鑑み、これまで大丈夫だったからと過信せず、犬にとって過ごしやすい飼育環境を整え、少しでも体調に異変があればすぐに獣医師の診察を受けましょう。

夏の日中の散歩や外出は、熱中症や肉球のやけどの危険性もあります。散歩等は早朝や夜などの涼しい時間帯にしましょう。

屋外に係留する場合も、暑い時期は日陰のある風通しのよい場所を選択し、十分な水を与え、寒い時期は風よけや敷物を用意しましょう。



飼い主の方に守って
いただきたいこと



散歩のマナー

犬の排泄物で公共の場所や他人の敷地を汚してはいけません。トイレトレーニングをするとともに、外出時には必ずマナーボトルや袋を携行しましょう。

飼い主や周りの人、犬の皆が楽しい散歩になるように、問題となる行動(引っ張る、飛びつく、吠えるなど)の改善に取り組みましょう。



困らせていませんか

吠え声は意外と響きます。近隣へ迷惑をかけていませんか。

犬が吠えるのには、きっかけや原因があるはず。叱っても解決しません。

日々の習慣で適切にコントロールし、人にも愛犬にも暮らしやすい環境へシフトしましょう。

なお、問題行動改善のトレーニングは効果が出るまで日にちがかかるものです。諦めずに取り組みながら、窓を閉めるなどの防音対策も併せて行いましょう。



吠える原因ときっかけの例

テリトリー意識や怯え・・・インターホンの音や窓の影に反応
興奮や要求・・・遊びの最中、エサの時間、ケージから出たいとき
分離不安・・・飼い主の外出時や帰宅時
病気や認知機能の低下・・・夜間に一定の調子で吠え続ける



東京農工大学作成情報サイト
犬と猫とのさまざまな暮らしのコツについて獣医学的、行動学的視点から適切な飼育情報を発信

動物の飼養等に起因する環境被害が周辺住民の間で共通認識になっている場合、状況改善のための指導・勧告や罰則の対象となることがあります。

もしものときへの備えはしっかりと

災害や行方不明、飼い主の入院など不測の事態に日頃から備えておきましょう。

- 健康管理(ワクチン接種等)
- 所有者の明示(マイクロチップ等)
- 避難袋の準備(最低5日間のエサと水等)
- 災害時の避難場所の確認
- 世話が出来なくなった時に預けられる人を予め頼んでおく

基本的なしつけや、トイレトレーニング・クレートトレーニングは避難生活にも重要です。

